



第2回日本遺産認定記念セミナー

参加費
無料

銅鐸から何がわかるのか ～南あわじ松帆銅鐸発見の意義～



黄金の松帆銅鐸（復元品）も、
会場に展示します！

奈良文化財研究所 難波 洋三 氏

兵庫県姫路市出身。京都大学大学院博士課程修了(考古学専攻)。
主に弥生時代の銅鐸を中心とする考古学的研究に携わり、現在、南あわじ市松帆銅鐸調査研究委員会委員として、松帆銅鐸の分析と検討を行う。
奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長を経て、現在は、奈良文化財研究所 名誉研究員であり、京都国立博物館名誉館員。

平成30年

1月27日(土)

13:30～15:30(受付13:00)

淡路文化会館 講堂



第3回日本遺産認定記念セミナー

日時 2/17(土)13:30～

場所 淡路文化会館 講堂

内容 「**淡路人形浄瑠璃**の魅力について(上演含む)」

講師 淡路人形協会 正井 良徳 氏・淡路人形座

主催：公益財団法人兵庫県生きがい創造協会淡路文化会館 後援：淡路島日本遺産委員会、洲本市、南あわじ市、淡路市